学校番号	201

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	世界史Ａ（東京書籍）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を一層深めるために、歴史の内容理解にとどまらず、地図、年表、資料などを活用し、地理的条件や日本の歴史との関連を学んでいく。特に、地図を活用した学習を重視する。

なお、特に歴史的思考力を高めることが重要とされる。そのために歴史的諸事象を、他の地域や時代の特色と比較・考察して、その共通点・相違点を明らかにし、その要因や背景を突き詰めていく学習がこれからは必要となる。よって、歴史的思考力を育成する技能的内容項目として、資料集や世界地図の活用と理解を積極的に取り入れ、通史的内容の中に歴史事象の重要な「キーワード」を見つけさせ、発展的に思考力を養うことを最終的な目標としてあげておく。

2　学習の到達目標

近現代史を中心とする世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	・近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心を高め、歴史上の諸課題に関し問題意識を持ち意欲的に追究しているか。 ・歴史上の諸課題について追究してきたことを通し、国際社会の一員として現代の諸課題に主体的に関わろうとする態度を身に付けているか。	・近現代史を中心とする世界の歴史から課題を見いだし、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察しているか。 ・その諸課題について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら、国際社会の変化を踏まえて公正に判断しているか。 ・その諸課題について歴史的観点から考察したり判断したりした過程や結論を、様々な方法で適切に表現しているか。	・近現代史を中心とする世界の歴史についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 ・資料や情報を効果的に活用することを通して歴史的事象について追究する学び方を身に付けているか。	・近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な知識を身に付けているか。 ・近現代史を中心とする世界の歴史について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているか。

評価方法	・定期考査及び単元ごとの小テスト、プリント等の提出物の他、発言、質応答などを通して授業への取り組み姿勢を評価する。	・定期考査及び単元ごとの小テスト、プリント等の提出物の他、発言、質応答などを通して授業への取り組み姿勢を評価する。	・定期考査及び単元ごとの小テスト、プリント等の提出物の他、発言、質応答などを通して授業への取り組み姿勢を評価する。	・定期考査及び単元ごとの小テスト、プリント等の提出物の他、発言、質応答などを通して授業への取り組み姿勢を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界史へのいざない	自然環境と歴史 ・地図，写真，雨温図などから自然環境の特質を読み取り，「河川・海洋」，「森林・草原・オアシス」などの景観と歴史との関わりについて考えます。		○	○		a:日本の歴史が世界の歴史とどのように関わっていたのか，「人・モノの移動」，「宗教の伝来」および「食べもの・技術の移転」の３つの例を参考にしていくつかのテーマを取り上げているか。 b:資料の読み取りとテーマの取り上げで完結しておらず、そこから自分の考えを具体的にどのように表現しているのか。 c: 地図、写真、雨温図などから自然環境を読み取ることができているか。 d:資料の読み取りとテーマの取り上げから、年表や地図に整理することができ、その内容を理解しているか。	授業プリントの確認
		日本列島の歴史にみる、世界とのつながり ・日本の歴史が世界の歴史とどのように関わっていたのか、「人・モノの移動」、「宗教の伝来」および「食べもの・技術の移転」の３つの例を参考にしていくつかのテーマを取り上げ、年表に整理したり地図で表したりしながら考えます。	○	○		○		授業プリントの確認

1学期	ユーラシアの諸地域世界	東アジア世界 ①東アジア世界と中国文化 ②中華世界の統一 ③東アジア世界の形成 ④東アジア世界の展開 …中国、朝鮮半島、日本列島などの東アジア世界について、その歴史の中で培われた社会・文化の特質を理解します。特に漢字文化、儒教、中国を中心とする国際体制などに注目します。	○	○	○	○	a:中国、朝鮮半島、日本列島などの東アジア世界について、その歴史の中で培われた社会・文化の中で興味・関心があるテーマを取り上げているか。 b:東アジア世界の文化、形成、展開はなぜ起こったのか、多面的・多角的に考察しているか。 c:諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができているか。 d:地理的条件や日本の歴史との関連付けを踏まえて、東アジア世界の文化、形成、展開を理解しているか。	授業プリントの確認と授中での発表

1学期		東南アジア世界 …東南アジア世界が、インド文化や中国文化の影響を受けながら、多様な社会・文化を築いたことを理解します。 南アジア世界 ①南アジア世界とインド文化 ②インド古典文化の成立 ③ヒンドゥー教成立とインドのイスラーム王朝 …インドを中心とする南アジア世界に関し，様々な宗教や言語など文化の多様性がこの地域世界の歴史的特質であることを理解します。 西アジア世界 ①西アジアの風土と諸民族 ②古代オリエントの統一とイスラーム世界の成立 ③イスラーム世界の発展 …西アジア世界について，古代オリエントの様々な民族が残した遺産，イスラームの成立とその拡大によって成立したイスラーム世界の特質を理解します。 ヨーロッパ世界 ①古代地中海世界 ②東西ヨーロッパ世界成立 ③西ヨーロッパ封建社会 ④西ヨーロッパ世界の変容 …古代ギリシア・ローマ文化とキリスト教を基盤に形成されたヨーロッパ世界の展開を理解します。また、東西のヨーロッパの違いを踏まえて、西ヨーロッパ中世世界がどのように展開したのか考察します。	 ○

1学期	ユーラシアの交流圏	8世紀ごろの世界と交流 …8世紀ごろのユーラシア世界における陸と海のネットワークが、各地域世界にどのような影響を与えていたのか考察します。 13世紀ごろの世界と交流 …13世紀のユーラシア世界ネットワークにおけるモンゴル帝国成立の意義について考察します。	 ○	 ○ ○	 ○ 	 ○ ○	a:モンゴル帝国の時代といわれる１３世紀の世界ネットワークについて関心を高め、意欲的に追究しているか。 b:８世紀と１３世紀の世界ネットワークの変化を多面的・多角的に考察し、整理することができているか。 c:海と陸とネットワークについて、資料や情報を効果的に活用することを通して歴史的事象について追究する学び方を身につけているか。 d:８世紀と１３世紀の世界ネットワークの基本的な知識を身につけ、比較し整理することができているか。	授業プリントの確認と授業での発表

1学期	アジア諸帝国の繁栄とヨーロッパ	中華帝国の繁栄と東アジア ①明の繁栄と東アジア ②清の繁栄と東アジア ③東アジア周辺諸国の動向 …明・清帝国の繁栄を中心に、琉球、朝鮮半島、日本など東アジア諸地域の動向を理解します。特に銀の流通や東南アジア方面への移民（華僑・華人）に注目し、世界経済のつながりについて考察します。 15～17世紀の東南アジア …東南アジア諸地域の動向を、中国、イスラーム、ヨーロッパなどの進出とともに理解します。 西アジアと南アジア ①ティムール朝とムガル帝国 ②オスマン帝国とサファヴィー朝 …ムガル帝国やオスマン帝国などが安定した支配と経済の繁栄を背景に黄金時代を迎えていたことを理解します。また，ティムール朝やサファヴィー朝などその他のイスラーム世界の動向についても理解します。 １６世紀のヨーロッパ ①ヨーロッパにおける近代社会の活動 ②大航海時代 …ルネサンスや宗教改革などの動きについて整理し、ヨーロッパの海外進出との関連性について考察します。16世紀における世界の一体化の動きを理解します。	

1学期	アジア諸帝国の繁栄とヨーロッパ	ヨーロッパの主権国家体制の成立と世界商業の発展 ①絶対王政と重商主義 ②世界商業と主権国家体制 …ヨーロッパに成立した主権国家体制の特色、世界商業の進展と大西洋貿易の動向について理解します。１８世紀における大西洋三角貿易の歴史的意義について考察します。		○		○	前項参照	前項参照
2学期	大西洋世界の変容とその波及	ヨーロッパとアメリカの諸革命 ①革命の時代の開幕 ②アメリカ独立革命 ③フランス革命 ④ナポレオン戦争 …アメリカ独立革命と、フランス革命からナポレオン戦争にいたる過程について、革命の背景となった啓蒙思想の内容も含め理解します。また、市民革命の歴史的意義について考察します。 産業革命と世界市場の形成 ①産業革命 ②産業化の開始と社会 …イギリスで産業革命がおきた要因について考察します。産業革命の結果，資本主義が確立して資本家が成長するとともに，社会問題や労働問題が発生したことについて考察します。また，貿易活動の拡大にともない，世界の一体化が進んでいった様子について考察します。	○	○	○ ○	○ ○	a: 産業革命がおきた要因とその結果による影響に関し問題意識を持ち意欲的に追及しているか。またそれらの諸課題について追究してきたことを通し、国際社会の一員として現代の諸課題に主体的に関わろうとする態度を身につけているか。 b: アメリカ独立革命と、フランス革命からナポレオン戦争にいたる過程について、革命の背景となった啓蒙思想の内容も含めて、市民革命の歴史的意義を多面的・多角的に考察しているか。 c:大西洋世界の変容とその波及に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d:大西洋世界の変容とその波及についての基本的知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表

2学期	大西洋世界の変容とその波及	ヨーロッパの動乱の波及 ①ラテンアメリカ諸国の独立 ②オスマン帝国の動揺 ③インド洋から東アジアへ ④広がる植民地と世界 …ヨーロッパの動乱が大西洋世界を変動させ，ラテンアメリカ諸国の独立を引き起こしたことについて理解します。また，ヨーロッパの動乱は，大西洋世界だけでなく，インド洋から日本近海にいたる諸地域にも波及したことについて考察します。			○	○	前項参照	前項参照

2学期	産業化社会の拡大と成熟	ウィーン体制とその崩壊 ①ウィーン体制 ②ウィーン体制の動揺 ③1848 年革命 …19 世紀前半のヨーロッパでウィーン体制が動揺・崩壊していく過程について，各国における自由主義とナショナリズムの展開を軸に理解します。 国民国家への道 ①西ヨーロッパ ②アメリカ合衆国の発展と南北戦争 ③イタリア，ドイツの統一と東ヨーロッパ ④東方問題とロシア ⑤成熟する産業社会 …19 世紀後半のイギリスとフランスにおける内政・外交、19 世紀アメリカにおける西部開拓の進展と南北戦争による社会の変化、イタリアとドイツの国民国家形成過程、バルカン半島を舞台にロシアと他の列強諸国とが対立していた状況を踏まえ、19 世紀におけるヨーロッパ社会の変容について考察します。	○	○	○	○	a: ウィーン体制とその崩壊に対する関心を高め、その影響に関して問題意識を持ち意欲的に追及しているか。 b: １９世紀のイギリス、フランス、アメリカ、イタリア、ドイツ、ロシアと各々の国々の社会について歴史的観点から考察したり判断したりした過程や結論を、様々な方法で適切に表現しているか。 c:産業化社会の拡大と成熟についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d:産業化社会の拡大と成熟についての基本的知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表
	アジア諸国の変貌と日本	東アジアの変容 ①清帝国とその周縁地域 ②反乱と改革 ③清と欧米のあいだに立つ日本・琉球・朝鮮 …ヨーロッパの進出が中国社会に与えた影響，清朝に対する抵抗運動，清の改革運動などについて理解し，日清戦争をめぐる東アジアの動きについて世界史的な視野から考察します。				○	次項参照	授業プリントの確認と授業での発表

2学期	アジア諸国の変貌と日本	東南アジアの変容 …ヨーロッパの進出による東南アジア諸国の植民地化や従属化の過程について理解します。 南アジアの変容 …ヨーロッパの進出によるインドの植民地化の過程，それに伴う社会の変容，抵抗運動について理解します。 西アジア、アフリカの変容 …オスマン帝国の衰退とヨーロッパの進出による西アジア・アフリカの社会の変容，植民地化への抵抗運動，民族意識の形成などについて考察します。	○	○	○	○ ○ ○	a: ヨーロッパの進出による植民地化に対する関心を高め、特に東南アジア諸国の植民地化や従属化の過程に関し、現代の国際社会とのつながりをもって意欲的に追究しているか。 b: オスマン帝国の衰退による西アジア・アフリカへのヨーロッパ進出による社会の変容、植民地化への抵抗運動、民族意識の形成などについて、世界的視野に立って多面的・多角的に考察しているか。 c:南アジアの変容についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d:アジア諸国の変貌と日本についての基本的な知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表

2学期	帝国と民族の時代	急変する人類社会 ①第二次産業革命と世界の人口移動 ②科学技術の発展と社会生活 …19 世紀末から 20 世紀初頭の社会の変化を概観し，移民などの人口移動や科学技術の発達等が人類社会にどのような影響を与えたのか考察します。	○		○	○	a: 急変する人類社会に対する関心を高め、その諸課題に対し問題意識を持ち意欲的に追及しているか。またそれらが現代社会にどのような影響や課題があるのかを主体的に追究しようとする態度を身につけているか。 b: 植民地の拡大と深まる国家の対立とアジア、アフリカの抵抗運動について、多面的・多角的に考察したり判断したりした過程や結論を様々な方法で適切に表現しているか。 c:帝国と民族の時代についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d:帝国と民族の時代についての基本的な知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表
		植民地の拡大と深まる国家の対立 ①帝国主義、アフリカ分割 ②ヨーロッパ諸国のあらたな帝国形成 ③ロシアとアメリカの領土拡大 …ヨーロッパにおこった国民国家形成の動きが中央集権的な国家権力強化の方向に進んでいき，帝国主義に発展したことを理解します。帝国主義列強諸国（イギリス，フランス，ドイツ，ロシア，アメリカ）がどのように勢力を拡大していったのか理解します。		○	○	○		
		アジア、アフリカの抵抗運動 ①東アジアの勢力分割と抵抗運動 ②東南アジア、南アジアの民族運動 ③西アジア、アフリカの民族運棒 …帝国主義の動きに対してアジア，アフリカの各地でおきた様々な民族運動について理解します。また，これらの民族運動において，植民地や半植民地の状態からの自立や独立をめざしてどのような政策が掲げられたのか，考察します。		○	○	○		

3学期	二つの世界大戦の時代	第一次世界大戦 ①第一次世界大戦前夜のヨーロッパ ②戦争の勃発と性格 ③戦争から革命へ …20世紀初頭のヨーロッパの国際関係と第一次世界大戦の背景、経過とその総力戦としての性格、終結にいたるまでの状況、ロシア革命、について理解する。	○		○	○	a: 第一次世界大戦から第二次世界大戦に対する関心を高め、歴史上の諸課題に関し問題意識を持ち意欲的に追及しているか。 b: 戦後秩序の形成と世界恐慌とファシズムから課題を見いだし、世界的視野に立って多面的・多角的に考察しているか。 c:二つの世界大戦の時代についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d:二つの世界大戦の時代についての基本的な知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表
		戦後秩序の形成 ①ヴェルサイユ体制 ②新しい勢力 ③抵抗するアジア ④高まる中東の民族運動 …ヴェルサイユ体制の特質と、第一次世界大戦後のソ連とアメリカ、ワシントン体制の特質と、第一次世界大戦後の中国、朝鮮、インド、東南アジアにおける民族運動、トルコ革命、パレスティナ問題、石油をめぐる利害関係など、第一次世界大戦後の西アジアやアフリカについて理解し、考察する。		○	○	○		
		世界恐慌とファシズム ①世界恐慌 ②ファシズムの台頭 ③深まる世界の危機 …世界恐慌が戦間期前半の国際秩序に危機をもたらし、ファシズムの台頭によって新たな国際対立が生み出されたことについて考察します。		○	○	○		

3学期	二つの世界大戦の時代	第二次世界大戦 ①世界戦争への展開 ②占領と抵抗 ③戦争の終結と戦後世界の胎動 …ヨーロッパにおける大戦の展開と太平洋戦争の始まり、日本やドイツの占領地における抵抗運動、大戦が終結に向かう経過について理解し，戦後世界に及ぼした影響について考察します。	○		○	○	前項参照	前項参照

3学期	冷戦と民族独立の時代	戦後世界の形成 ①連合国の戦後処理と世界 ②国際連合と戦後のアメリカ ③対立する東西陣営 …冷戦体制の成立と戦後のアジアにおける民族独立の動きや国際連合成立の意義、戦後のアメリカを中心とした西側諸国の同盟網の成立について理解し、東西両陣営の内部が次第に変化していったことを理解します。	○		○	○	a: 戦後世界の形成に対する関心を高め、その中での諸課題に関し問題意識を持ち意欲的に追及し、国際社会の一員として現代の諸課題に主体的に関わろうとする態度を身につけているか。 b: アジア、アフリカの民族運動、冷戦体制の動揺、冷戦の終結から課題を見出し、世界的視野に立って多角的・多面的に考察しているか。 c:冷戦と民族独立の時代についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d:冷戦と民族独立の時代についての基本的な知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表
		アジア、アフリカの民族運動 ①第二次世界大戦後の東アジア ②朝鮮戦争と東アジア ③民族運動と植民地支配からの独立 ④ベトナム戦争とアジア …戦後の中国における国共内戦と中華人民共和国の成立、朝鮮戦争が世界や日本に与えた影響、戦後の中東情勢，アジア・アフリカ諸国の新興独立国が第三勢力を形成したことの意義や1960～70年代のアジア情勢が世界に与えた影響について考察します。		○	○	○		
		冷戦体制の動揺 ①アメリカ合衆国の変化と国際政治の転換 ②経済成長下の東アジア、東南アジア ③中東の激動 ④開発と貧困のなかで …ベトナム戦争がアメリカ社会や世界経済に与えた影響、アジア NIES や ASEAN 諸国の経済成長、中東情勢が世界に与えた影響、南北問題と南南問題について考察します。		○	○	○		

3学期	冷戦と民族独立の時代	冷戦の終結 …東欧において社会主義体制が崩壊した背景と，崩壊後の社会について考察します。		○	○	○	前項参照	前項参照
3学期	グローバル化のなかの危機	グローバル化と諸地域の模索 ①グローバル化と地域統合 ②アジアの変容と中国、インドの台頭 ③動揺する中東と世界の地域紛争 …冷戦終結後の経済のグローバル化と地域統合の動き、冷戦終結後のアジアが世界経済への影響力を強めている状況、中東やアフリカの現状の課題について，世界史的な背景もふまえて考察します。 現代の戦争と平和 …冷戦終結後の国際秩序の変化について理解し，世界の人々が多様性を認め合いつつ共生していく方向性等について考察します。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: グローバル化のなかの危機について追究してきたことを通し、国際社会の一員として現代の諸課題に主体的に関わろうとする態度を身につけているか。 b: グローバル化のなかの危機から課題を見出し、世界的視野に立って多面的・多角的に考察しているか。 c:グローバル化のなかの危機についての諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 d: グローバル化のなかの危機についての基本的な知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表

３学期	２１世紀に生きる	歴史をみる眼、世界をみる眼 …冷戦終結後の世界でおこった地域紛争の歴史的背景について追究し、平和に関する理念等も振り返りながら、これからの国際社会の課題について考察します。 現代世界史の課題 …科学技術の発展の人類への寄与と課題について追究し，環境問題などの現代世界の諸課題について歴史的視野から考察します。	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 歴史上の諸課題について追究してきたことを通し、国際社会の一員として現代の諸課題に主体的に関わろうとする態度を身につけているか。 b: その諸課題について歴史的観点から考察したり判断したりする過程や結論を、様々な方法で適切に表現しているか。 c:資料や情報を効果的に活用することを通して歴史的事象について追及する学び方を身につけているか。 d:２１世紀に生きるについての基本的な知識を身につけているか。	授業プリントの確認と授業での発表

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。